

Yokohama

ふくしネットワーク

Y ネット通信

〔発行〕

横浜ふくしネットワーク

(代表：正宗 忠)

<http://ynet.d2.r-cms.jp/>

〔編集責任者〕 荒木和彦(松風学園)

横浜市泉区上飯田町1987

Tel 045-802-0441

Fax045-803-4963

いようしゃさんからの こえ



【偕恵の自治会活動より】

毎月一回、自治会活動をしています。メンバーは現在全部で12名。入所の利用者11名と通所の利用者1名です。平成13年4月につくりました。自治会の名前は、参加者全員で決めて現在は「あやめ会」となっています。会議の時間は16時～17時。場所は会議室で実施しています。そして、毎年3月に食堂にたくさんの利用者さんを集めて一年間の成果を発表しています。さて、今回は、今年10月の会議で出たお話の一部をご紹介します。

1. ケアホームについて

入所利用者4名：「ケアホームに行きたい。そこで料理や洗濯をしたい。」

職員：ケアホームで体験入居をしてみたり、自活棟で練習しましょう。またケアホームに現在入居している自治会所属の利用者さんがいるからいろいろ質問したりしてみましょう。

職員：買物はどうしてるのでしょうか？

ケアホーム利用者：月末に1万円もらって、自分で買ってます。買えないときは世話人さんに頼んでます。

2. インフルエンザについて

職員：インフルエンザの流行で外出禁止だったときはどうでしたか。

入所利用者Aさん：つらかった。保護者会がなくなって寂しかった。

入所利用者Bさん：施設のバザーも中止になったね。

入所利用者11名：ガックリした(一同)

通所利用者Cさん：まだインフルエンザになるかもしれない。

職員：みなさん、インフルエンザにならないよう手洗い等をしっかりしましょう。風邪をひいてしまった人はうつさないようにしてください。

入所利用者11名：バザーをやりたい。(一同)

職員：施設のお祭りは今年はもうできないと思いますが、例えば、ガイヘルとかで近くのお祭りにいければいいですね。

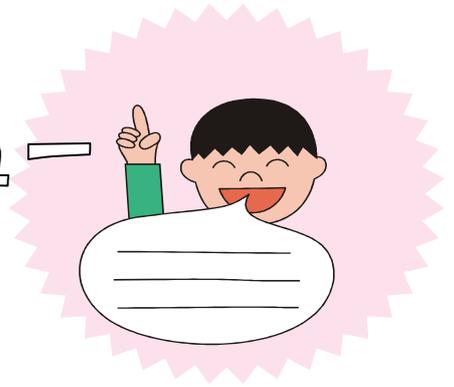


【こども会の活動について】高3男子(18)

(社会福祉法人光風会 すみれ園 こども会会長)

すみれ園にはこども会があります。こども会では会長、副会長、書記という役割があります。その役割はこどもたちで話し合って決めました。こども会は月に1、2回やっています。やっている事はこどもたちだけで話し合って生活のルールを決めています。消灯時間や遊びの時間について決めました。園の行事の出し物の内容を話し合ったり、売店で売る物や値段を決めました。こどもたちでの話し合いは、たまにケンカになるけど楽しくできています。行事での出し物は、こどもたちみんなの気持ちが一つになって成功する事ができました。

YネットOP 加藤正治さんにインタビュー



Y ネットでは福祉サービスを利用する方の声を施設や行政に伝えていく権利擁護や実現のためのOP（オンブズパーソン）活動が行われています。具体的にOP活動とはどんなものなのか？ OP代表の加藤正治さんにインタビューを行いました。

—「加藤さんがY ネットOPに参加するようになった経緯を教えてください」

加藤さん：「平成12年に成年後見制度が施行されたことから福祉の現場に興味を持ちました。初めに恵和という施設を訪問したのですが、現場を知らないことには福祉を語れないと痛感し、また福祉を良くする為に自分に何ができるか？ということを考えて平成14年にOPになりました。」

—「実際にOP活動に参加してどのように感じましたか？」

加藤さん：「施設を訪問すると、どうしても“声のある方”のお話为中心になってしまいがちだが、声の出せないの方が重いものを抱えているように思います。そのような方の声をどのように引き出すかということがとても難しい。利用者さんの声のある限り私達は施設に提案する立場であるが、現場の難しさも想像できるので、施設側に対して共感や同情もします。施設とは互いに信頼がなければOP活動は行なえないが、信頼関係が強くなりすぎても施設に対して共感しすぎてしまい、利用者さんの声をストレートに伝えるのが難しくなってしまう。だから、OPと施設との関係はある程度の緊張感があった方が良いのかもしれない。OP活動をしていて良かったと思うところは、利用者さんの声を代弁したことで、最終的にその提案が受け入れられることです。提案が実施されることはもちろん施設の功績であるので、OPとしては単なる自己満足に過ぎないのですが、利用者さんの生活が少しでも良くなって笑顔が増えれば幸せに思います。OP活動というものはなかなか客観的に評価されにくいものなので、短気な人には向いていないかもしれません。」



—「加藤さんの本業はなんですか？どのようなことをしているのですか？」

加藤さん：「司法書士です。登記、不動産などの手続きや、訴訟関係、裁判のやり取りなどの書面を作成する仕事です。」



—「最後の質問です。プライベートに関わることなのですが、最近ハマっている趣味はありますか？」鑑賞。痛快な任侠映画が好きです。高校生の息子は付き合ってくれますが、中学の娘は一緒に見てくれません。あとは、運動不足に悩まされているのでランニングもしています。駅伝出場を目指して、週に一度走っています。」

「お忙しい中ありがとうございました。」

平成20年度 Yネットセミナーについて

(社会福祉法人白根学園 光の丘 Yネット推進員 高橋 秀和)

今年度のYネットセミナーは、私たちの人権について勉強しよう！と題し平成21年2月16日(月曜日)に神奈川県社会福祉会館2階ホールにて行われました。利用者さん74名、引率職員約30名、一般参加1名の計100名以上の方に参加をいただきました。まずは、多くの方にご参加いただきありがとうございました。今回は、副題である～Noと言える、わたし～にもあるように『嫌な事はいや!』と言えるようになろう。というコンセプトでセミナーを企画いたしました。

今年度も前回に引き続き、人権についての基礎講座として、東洋英和女学院大学の石渡和実氏を講師にお招きして人権に関するお話を聞きました。そして、人権に関する劇を見てから、実際にロールプレイをしながら体験する時間を設けました。

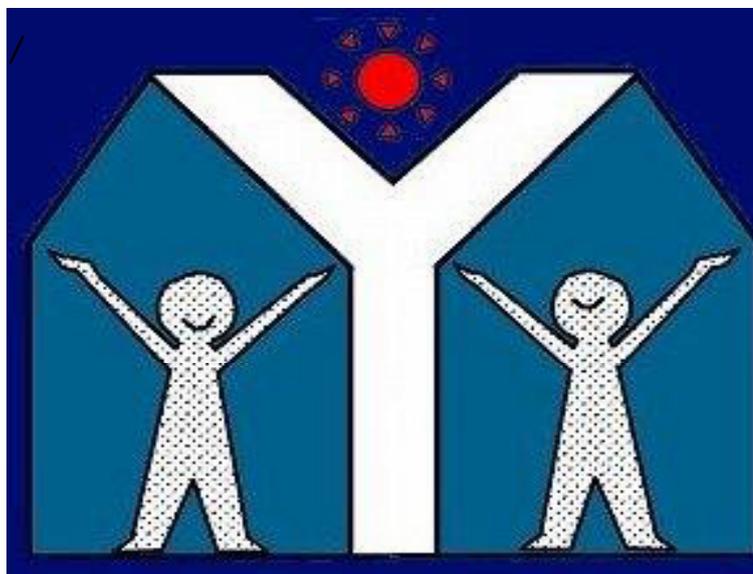
前は“施設生活”をテーマに行いましたが、今回は“利用者さんと職員との関係”をテーマとした劇を演じました。その劇では、利用者さんが明らかに『嫌だ』と思う様な場面を想定した劇を演じました。なぜなら、施設でなかなか声を出して自分の思いや『嫌だ』という気持ちを言う事が難しい利用者さんにも、実際に気持ちを伝える体験を通して少しでも人権を感じていただくという思いが、セミナー実行委員会としてあったからです。嫌な事は嫌だ！と言う行動の繰り返し、自分の人権を主張することに繋がっていくのだという事を実感するには、実際に『言葉にしてみよう！体験していただく！』のが良いのではないかと思ったわけです。当日は、利用者さんから大きな声を出してスッキリしたという感想や、もっと勉強したいという意見をいただきました。来年度も引き続き、このようなセミナーを設定し、職員も利用者さんと一緒になって人権について勉強していく必要性を感じたよい機会になりました。

【Yネット新代表挨拶】 正宗 忠 氏

(社会福祉法人白根学園 しらねの里 施設長)

今年6月の総会においてYネットの代表に選任されました、しらねの里施設長の正宗忠と申します。

平成11年にYネットが発足して早くも10年が過ぎました。OPの施設訪問からスタートした活動も職員による施設間交流研修、利用者セミナーの開催、職員事例研修等、人権に関する活動をさらに活発に進めてきましたが、これからも利用者の方の安心と安全を守りながら当たり前の生活が送れるようOPネットさんとも連携して取り組んでいきたいと思っております。宜しくお願い致します。



横浜ふくしネットワークの公式ホームページができました

開設理由としては「横浜ふくしネットワーク」の活動として、施設間研修やYネットセミナーさまざまな公演〔2008年度は権利擁護の劇〕やオンブスパーソンの具体的な活動の記録として社会還元したいためです。より「横浜ふくしネットワーク」の貴重な活動の成果を「見える化」でき、幅広い分野で役に立つサイトとして活動していきたいと思っています。

ホームページアドレス
<http://ynet.d2.r-cms.jp/>

Y ネット加盟施設一覧（平成21年6月現在） 加盟施設：12団体（14施設）

団体名（施設）	施設長	推進員	担当OP	住所	電話・Fax・E-mail
（福）恵和 恵和館	武井 達夫	吉岡	大上 和成 加藤 正泰	〒240-0035 保土ヶ谷区今井町 691	電話 045-353-0661 Fax 045-353-0663 info@keiwa.net
（福）恵和 えみ	二宮 竜男	長谷川	石井 寛昭 植松 郁子	〒240-0035 保土ヶ谷区今井町 691	電話 045-355-6910 Fax 045-355-6911 gohuku@keiwa.net
（福）偕恵園 偕恵	家田 満男	小平 佐々木 淀川	鈴木 康昭 中畝 治子	〒241-0001 旭区上白根町 783	電話 045-951-3436 Fax 045-955-5261 kaikai@sand.ocn.ne.jp
横浜市立 つたのは学園	多門 敏夫	梅沢 久保田 中島	伊藤 みどり 加藤 正治	〒226-0026 緑区長津田 2327	電話 045-983-4308 Fax 045-983-4250 k-tutanoha@themis.ocn.ne.jp
（福）光風会 のばら園	浜走 弘之	荒井 和知	伊藤 みどり 田村 左千男	〒240-0025 保土ヶ谷区狩場 200-6	電話 045-742-1250 Fax 045-742-1251 kouhu-nobara@abelia.ocn.ne.jp
（福）光風会 すみれ園	明 秀行	加藤 田中 藤田			電話 045-742-1252 Fax 045-742-1251 sumire_en_com@yahoo.co.jp
（福）白根学園 社会就労センター しらね	菅野 善也	加藤 中里	大上 和成 棹山 勝子	〒241-0005 旭区白根 7-10-6	電話 045-955-1264 Fax 045-955-1008 selp@shirane.or.jp
（福）白根学園 白根青年寮	笠井 真人	石原 榎本	厚坂 幸子 高橋 正長	〒241-0005 旭区白根 7-31-7	電話 045-953-3307 Fax 045-953-7747 seinen@shirane.or.jp
（福）白根学園 光の丘	飯山 文子	今泉 小野 高橋	坂本 雅弥 藤井 里絵	〒241-0005 旭区白根 7-10-6	電話 045-951-2620 Fax 045-951-8649 seijin@shirane.or.jp
（福）白根学園 風の丘		平田 村松			
（福）白根学園 しらねの里	正宗 忠	市村 大政 筒井	菊地 哲也 棹山 勝子	〒241-0001 旭区上白根町 1092	電話 045-954-5210 Fax 045-954-2337 shirane-sato@shirane.or.jp
（福）同愛会 空とぶくじら社	作山 良江	佐藤 高橋	田村 左千男 堀田 珠紀	〒241-0014 旭区市沢町 557-3	電話 045-382-1002 Fax 045-382-1076 kujira@douaikai.com
横浜市立 なしの木学園	加藤 慎二	薄井	厚坂 幸子 高橋 正長	〒245-0017 泉区下飯田町 330	電話 045-804-6981 Fax 045-803-8350 kd-nashinoki@city.yokohama.jp
横浜市立 松風学園	荒木 和彦	小林 斉藤	厚坂 幸子 大上 和成	〒245-0018 泉区上飯田町 1987	電話 045-802-0441 Fax 045-803-4963 syofu1jinken@infoseek.jp

※賛助会員（福）いずみ苗場の会 泉地域活動ホームかがやき

～編集後記～

秋も深まり、朝夕は肌寒さを覚える今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？
さて今年はずいぶんY ネット結成10周年を迎えることとなり、通信も第5号を発行することが
できました。今後もY ネット活動が、ますます広く深く地に根をはるよう、Y ネットワーク通信
を通して、活躍をお伝えしていければと思っています。今年度も、どうぞよろしくお願い
いたします。

[広報活動実行委員一同]